

Welcome!



令和5年度

第3回

エリアミーティング

(寺小地区MTG)

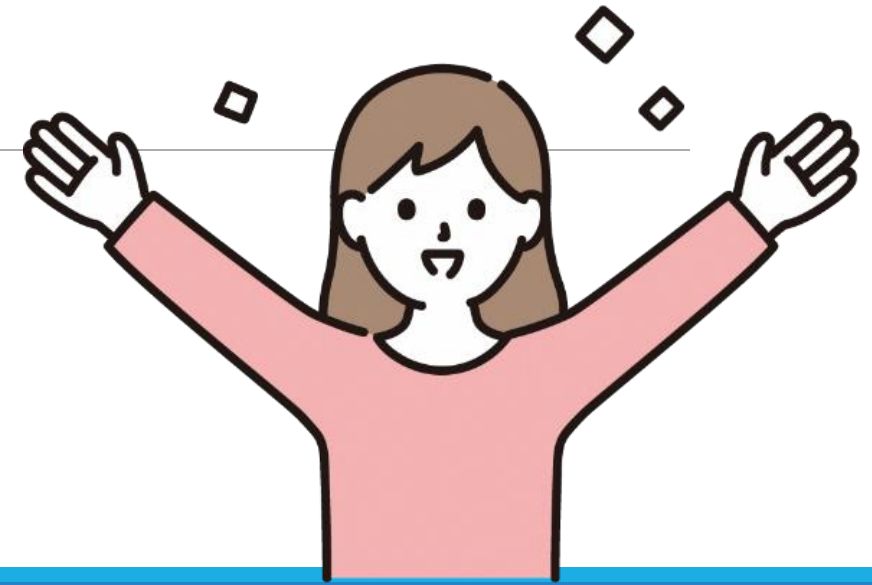


- ◆ 着席されたら、**名札に名前(ニックネーム)**を書いてください
書けたら名札ホルダーに入れて**身に着けて**お待ちください
- ◆ エリアミーティングの様子は、記録や公式HP等での公開のため
写真及び動画を**撮影**させていただきます
配慮が必要な方は、お手数ですが**事務局までお申し出**ください

令和5年度第3回 寺小地区MTG



START



は じ め に



多摩市市民自治推進担当部長
田島 元



本日の流れ

- ・「地域協創」の取組みと多摩市自治基本条例の一部改正について

- ・全体ワーク

参加者みんなで東寺方のことを知って、どんな東寺方にしていきたいか、
将来ビジョンを考えよう！ ～東寺方ってこんな地域！～

- ・グループワーク

ミニプロジェクトの今後の取組みについて



「地域協創」の取組みと

多摩市自治基本条例の一部改正について

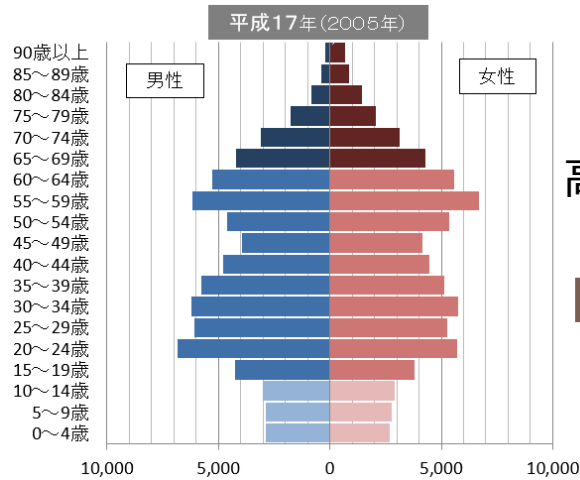
企画政策部企画課

市民自治推進担当

- ▶ 1 検討の背景
- ▶ 2 これまでの取組み
- ▶ 3 目指す地域社会
- ▶ 4 条例改正に向けて

1 検討の背景①

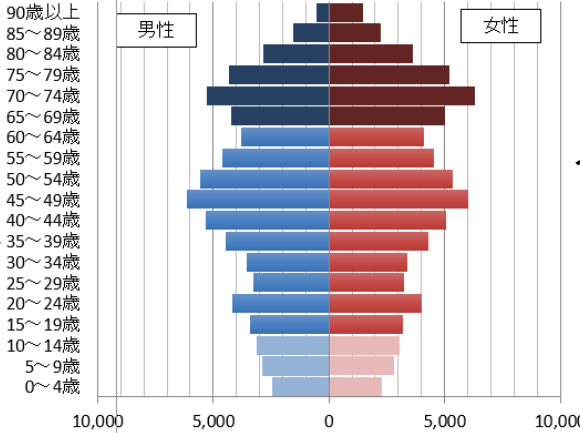
2005年(国勢調査)



高齢化率 15.8%
人口 145,877人

2020年(国勢調査)

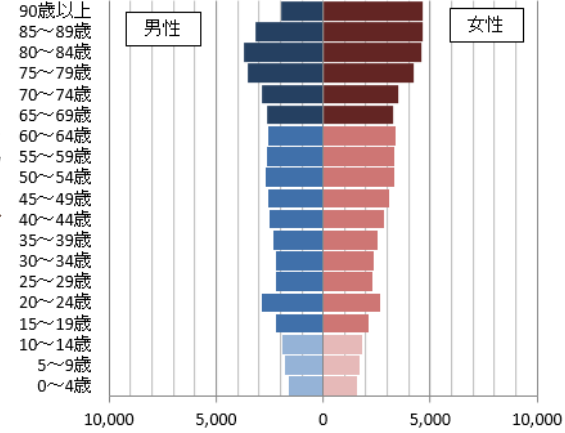
高齢化
進行



高齢化率 29.0%
人口 146,951人

人口減

2060年(社人研推計)



高齢化率 40.4%
人口 105,969人

「多摩市自治基本条例」
2004年(平成16年)制定
⇒市民主体のまちづくり、市民と行政との協働によるまちづくりを推進

約20年

- ・高齢化の進行
- ・ライフスタイルや働き方の多様化 + ・コロナ禍
- ・地域が抱える課題の複雑化

取組むべき
課題

第五次多摩市総合計画第3期基本計画

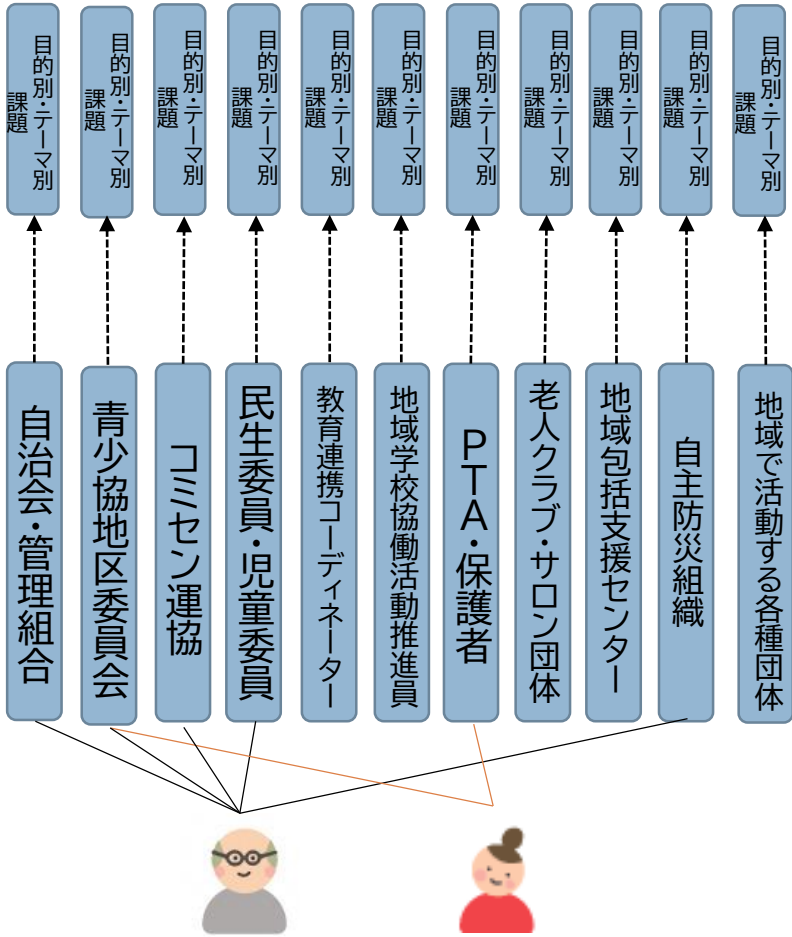
「市民・地域と行政との新たな協働のしくみづくり」

※国等でも同様の議論

1 検討の背景②

現状

行政：分野ごとに対応
市民：リーダー層の重複・不足



将来

行政：横断的に対応
市民：プレーヤー層の拡大・負担の低下



2 これまでの取り組み①

議 論

自治推進
委員会

- (1) **市民・地域と行政との新たな協働のしくみづくり**について
((仮称)地域委員会の設置、地域担当職員の配置について)
- (2) **現役世代**の地域参加、行政への参画の促進について

4つの モデルエリア



実 践

東寺方小エリア



参加しやすい場づくりに関して中央大学国際経営学部中村ゼミと共同研究

東愛宕中エリア

拠点の開設に合わせて一般社団法人コミュニティネットワーク協会と協働



諏訪中エリア



若者世代の参画に関して合同会社 MichiLab (多摩市若者会議)と協働

青陵中エリア

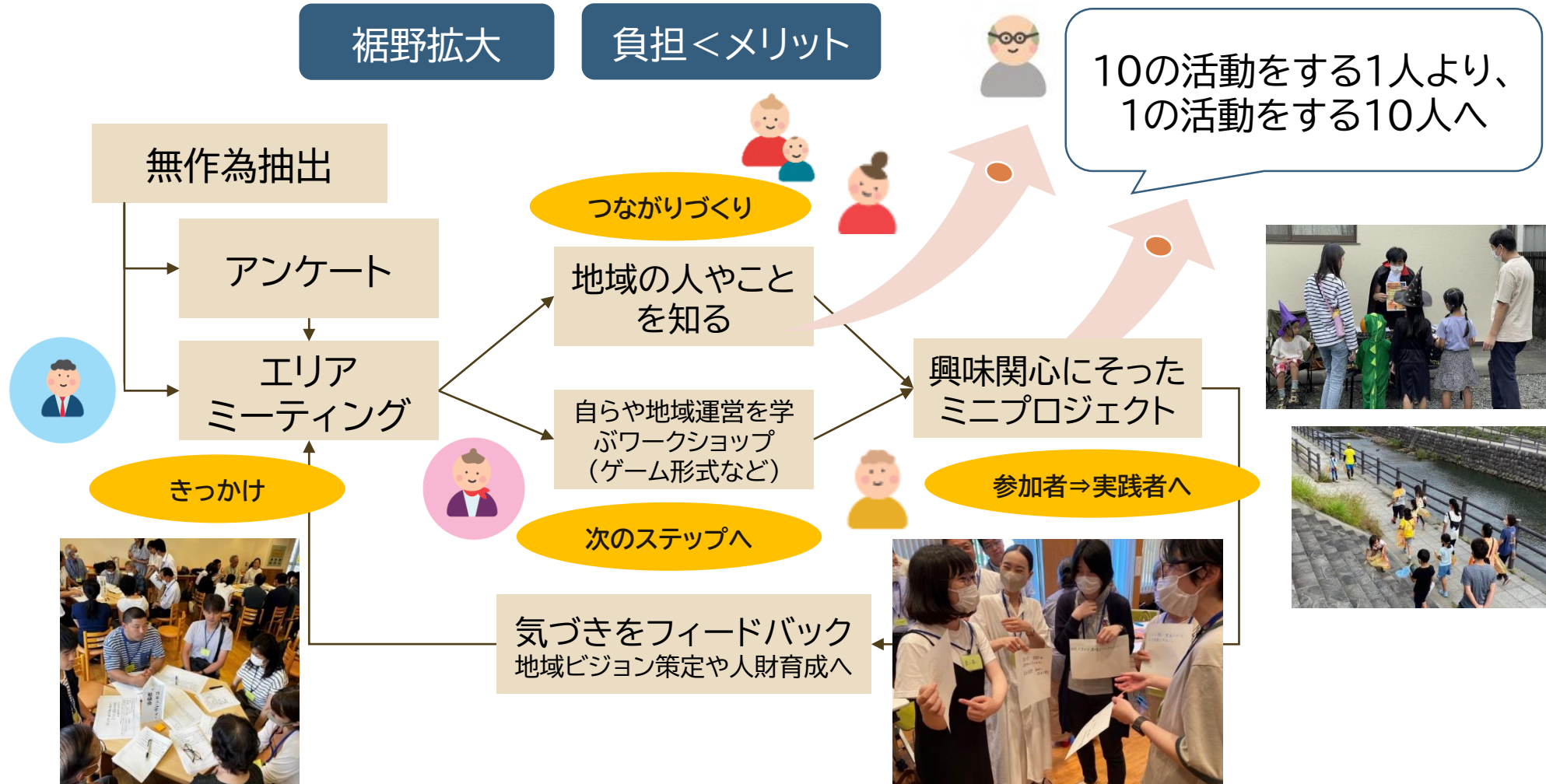


2 これまでの取組み②

2020年東寺方小エリア居住者への無作為抽出アンケート

538名から回答

・地域活動に関心がある50%、現在参画中は10%。



2 これまでの取組み③

参加者目線のイメージ



2 これまでの取組み④

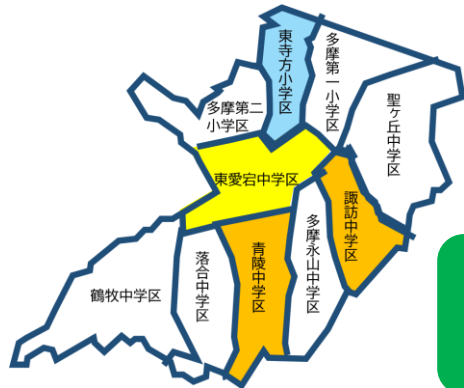
地域でのつながりづくりの主なメリット

①ウェルビーイング観点

②セーフティネット観点

③持続可能性の観点

参加者の声



世代間で価値観の違いを感じ、対話や交流の大切さを実感

普段出会わない人との会話から刺激を受けた。仕事にも活かそう

地域の歴史や活動を知り、愛着がわいた

あいさつのできる関係が増えた。いざというときにも頼れそう

「誰かがまちをつくってくれる」ではなく、普段は支えられる立場の自分でもできることで参加していきたい！

得意なことややりたいことを身の回りで実現できている人を知って、自分もやりたい！

普段関わらない多世代の多様な人と、普段考えない未来を語り合うことでいろいろな学びがあった

一緒に活動してくれる大学生や若い人がいることがわかった

しくみ・しかけづくりに向けて

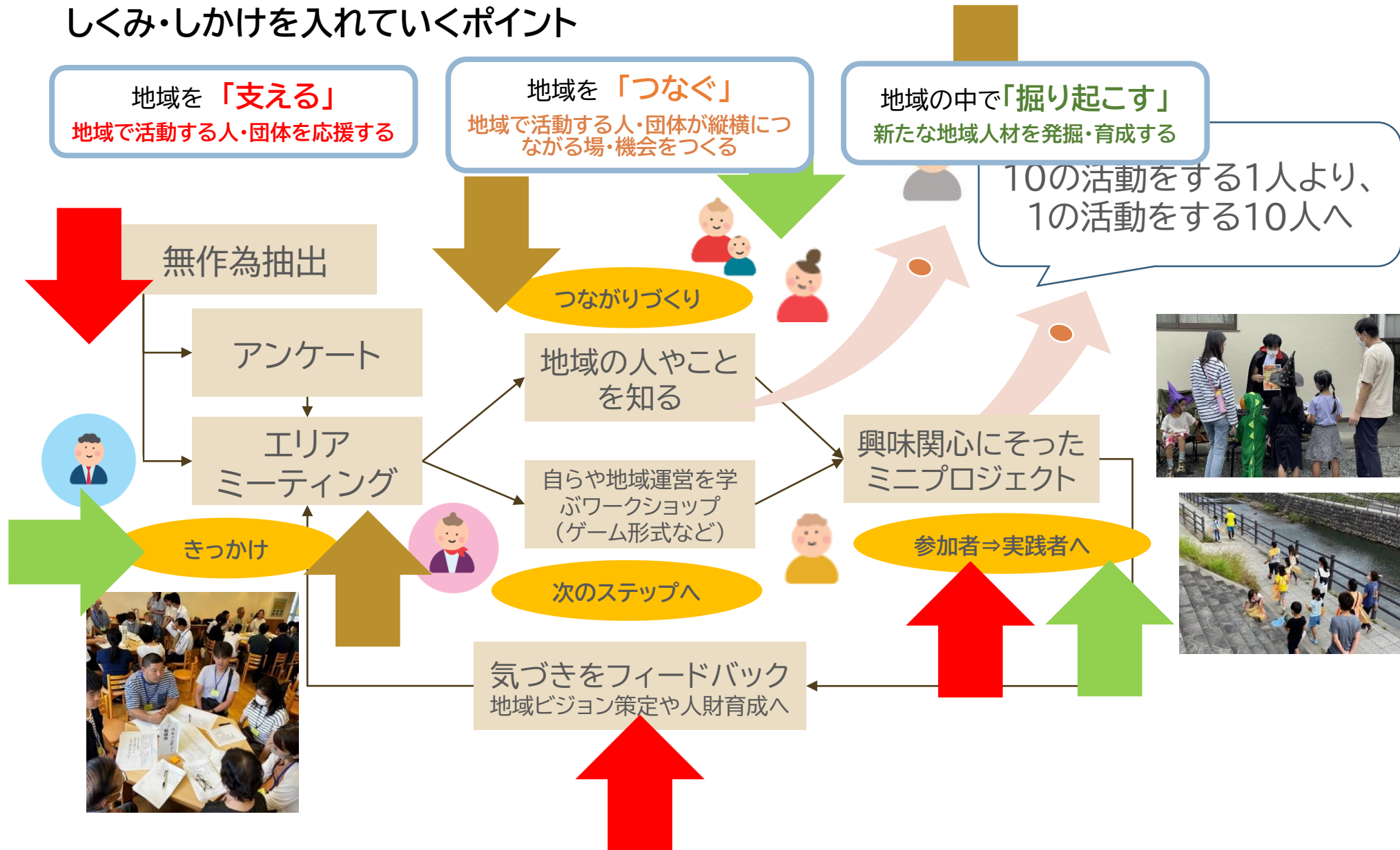
地域を「支える」
地域で活動する人・団体を応援する

地域を「つなぐ」
地域で活動する人・団体が縦横につながる場・機会をつくる

地域の中で「掘り起こす」
新たな地域人材を発掘・育成する

2 これまでの取組み⑤

しくみ・しかけを入れていくポイント



2 これまでの取組み⑥

審議会(自治推進委員会)での議論内容

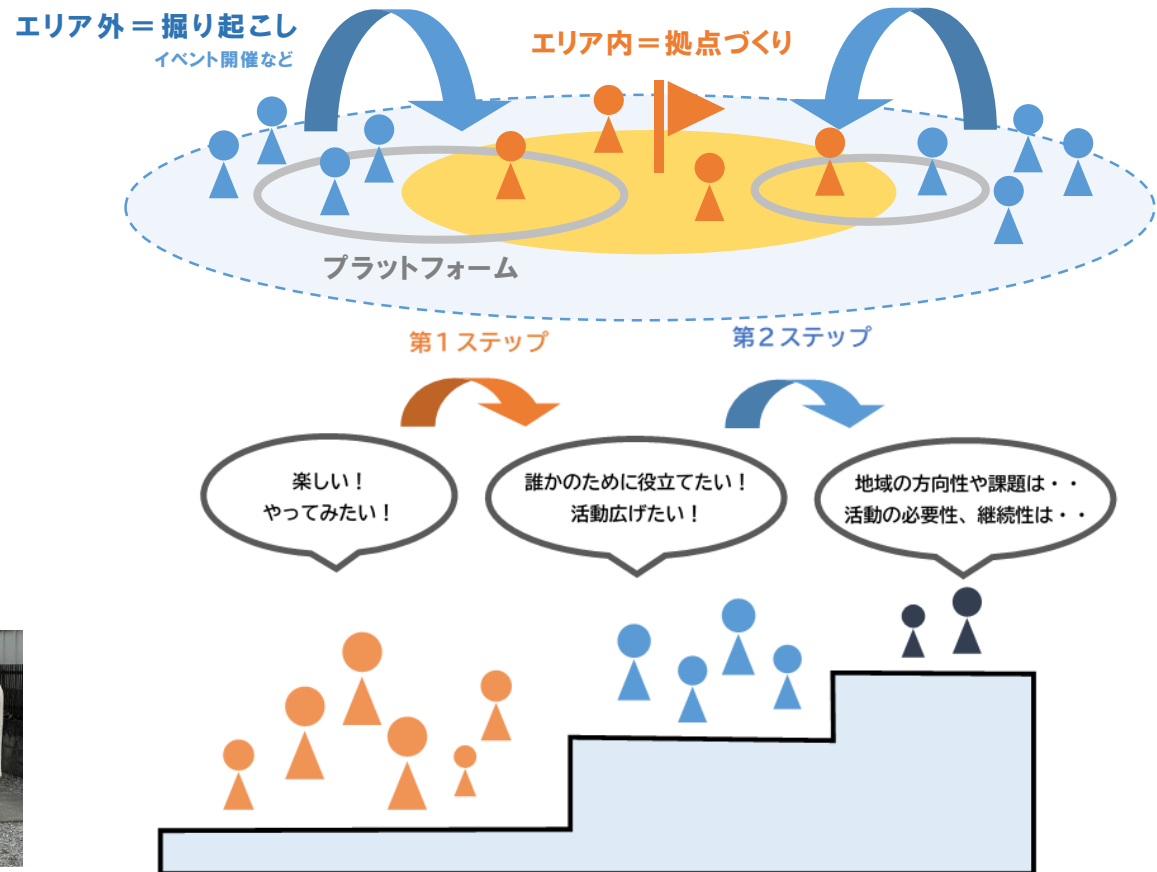
地域を「支える」
地域で活動する人・団体を応援する

地域を「つなぐ」
地域で活動する人・団体が縦横につながる場・機会をつくる

地域の中で「掘り起こす」
新たな地域人材を発掘・育成する

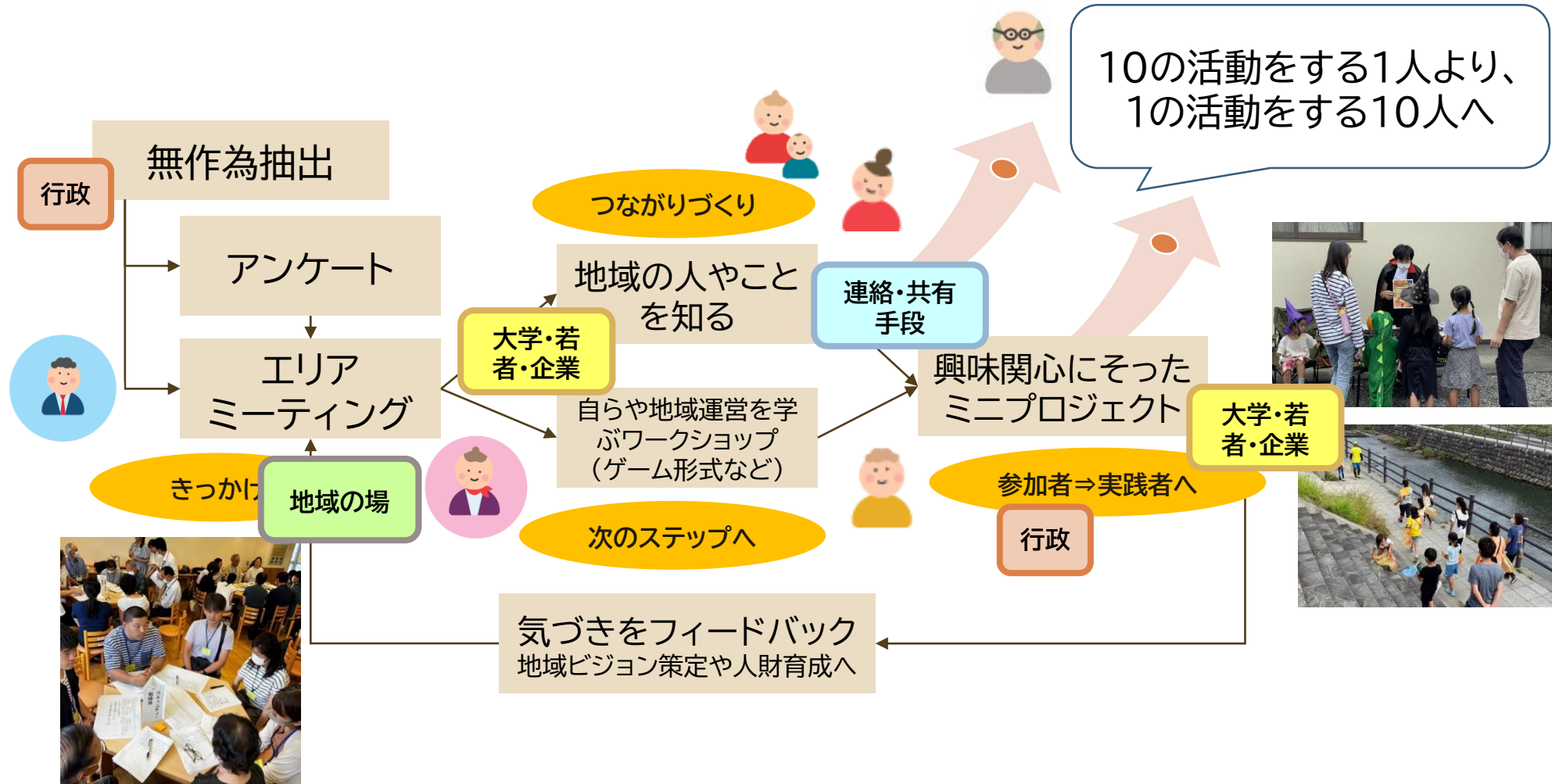
4つのテーマ

- ・ エリア性の位置づけ
- ・ 無関心層の「掘り起こし」から自治の推進へ
- ・ 中間支援組織の在り方
- ・ 地域担当職員の役割



2 これまでの取組み⑦

実践している取組み



3 目指す地域社会①



必要となる環境整備

3つの柱

地域を「**支える**」
地域で活動する人・団体を応援する

地域を「**つなぐ**」
地域で活動する人・団体が縦横につな
がる場・機会をつくる

地域の中で「**掘り起こす**」
新たな地域人材を発掘・育成する

職員体制

第三者支援

場・関係性

ツール

4つのしくみ・しかけ

(仮)協創職員制度の導入

中間支援機能を担う団体
による伴走支援

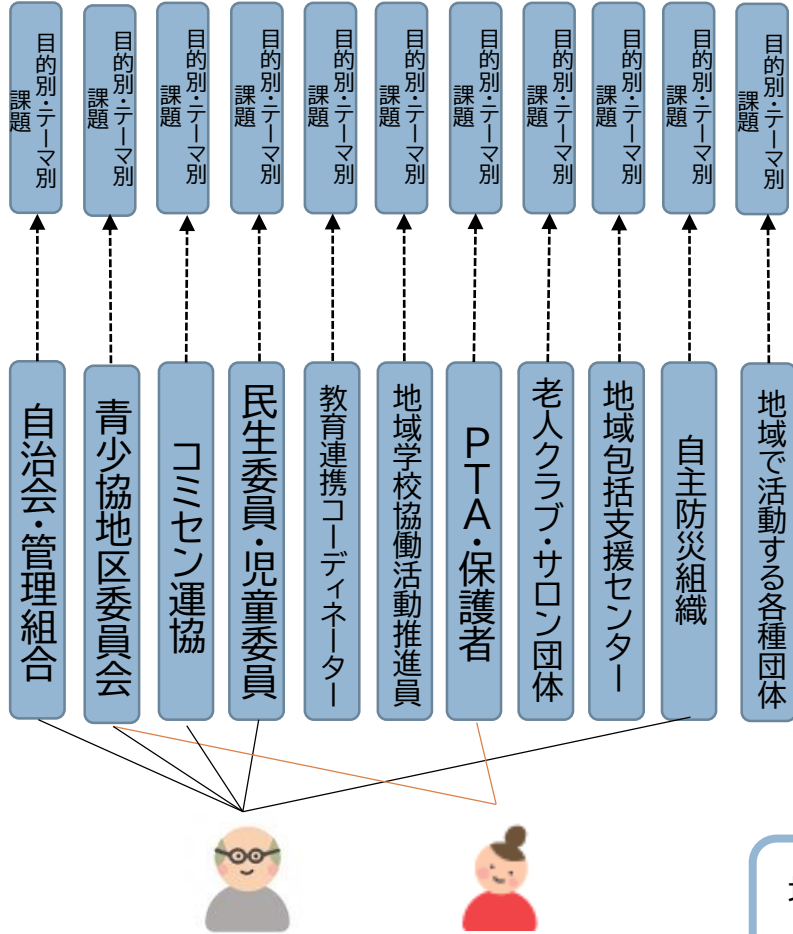
多活動マッチング型の
地域プラットフォームづくり

地域共助が可視化できる
ツールの導入

3 目指す地域社会②

現状

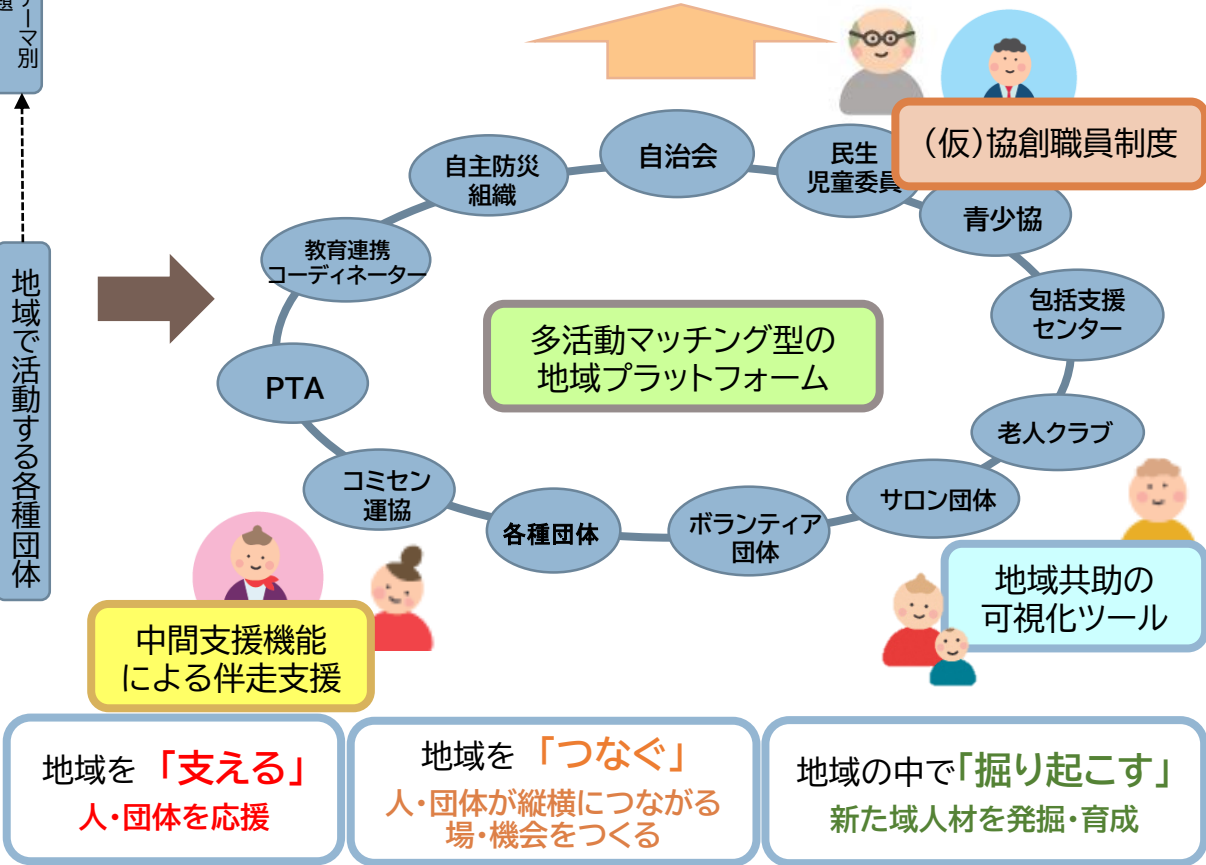
行政：分野ごとに対応
市民：リーダー層の重複・不足



将来

行政：横断的に対応
市民：プレーヤー層の拡大・負担の低下

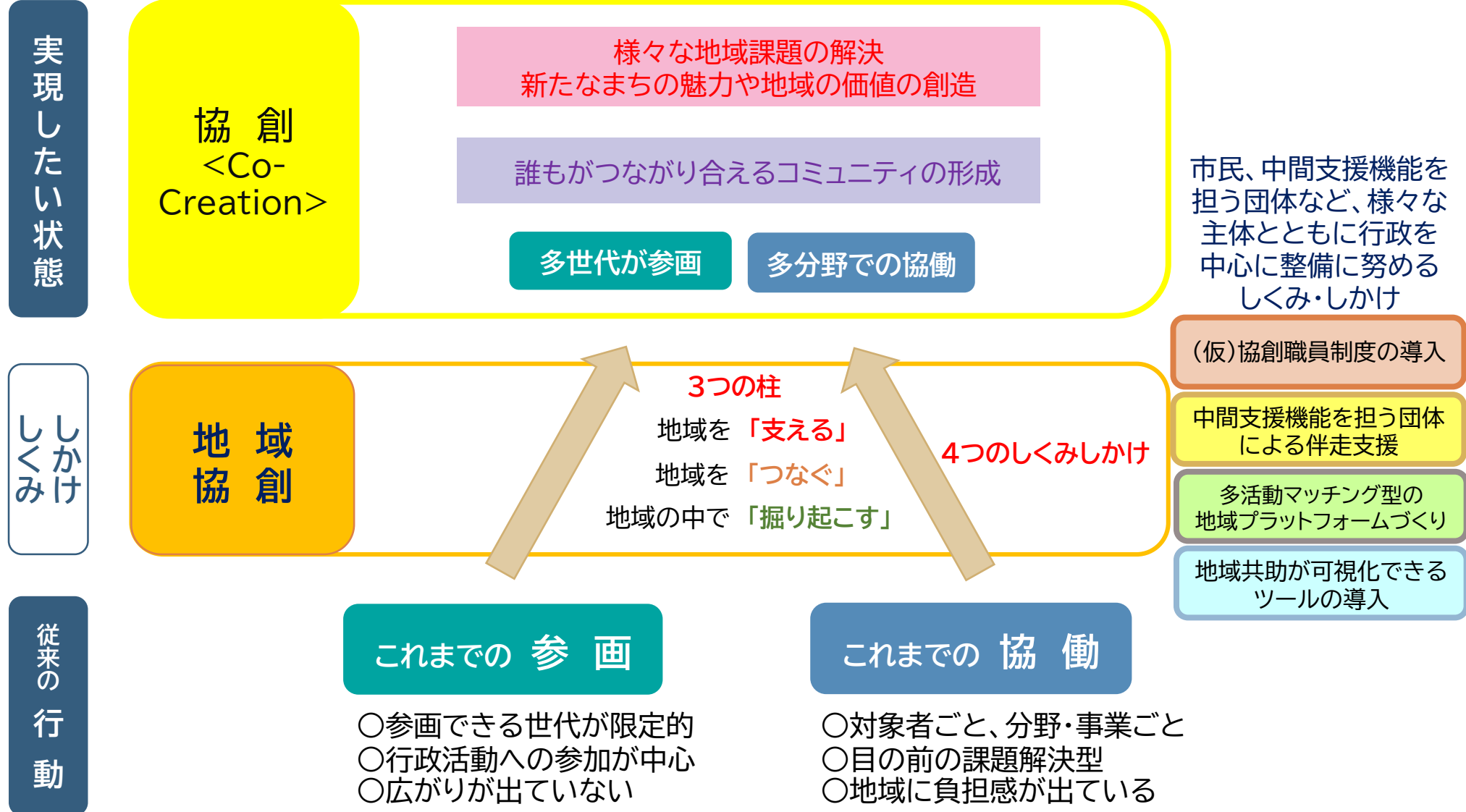
多様化・複雑化する地域課題



3 目指す地域社会③

「多摩市自治基本条例」 に反映

■「参画」「協働」の先にある「協創」へ



4 条例改正に向けて①

多摩市自治基本条例(2004年8月施行)

市民案をもとに、
行政案・議会修正を経て

このまちをより暮らしやすくするとともに、次の世代へ引き継ぐために…

前
文

- 1 一人ひとりの人権を尊重しつつ責任を分かち合う
- 2 誰もがまちづくりに参画することによって、
私たちのまちの自治を推進する
- 3 それぞれの持つ個性や能力がまちづくりに発揮される

自治基本条例は、多摩市の
最高規範(第2条)
→私たちのまちの自治につ
いて、最も基本的な理念及
び行動原則を定める

「市民」の定義(第3条)

- ・市内に居住する人
- ・市内で働く人
- ・市内で学ぶ人
- ・市内で事業を営む人、活動する自治会や管理組合、NPO団体や任意の団体

「参画」と「協働」

(第3条、第21・22条)

参画…市民がまちづくりに主体的に参加・行動すること
協働…市民、議会、行政がそれぞれの役割及び責任のもとで、まちづくりのために、ともに考え協力し、行動すること。

4 条例改正に向けて②



第3条（定義）追加

協創 多世代にわたる参画、多分野における協働が創出されることで、誰もがつながり合えるコミュニティが形成され、これが広がりをもつことによって、様々な地域課題の解決が図られるとともに、新たなまちの魅力及び地域の価値が創造されることをいいます。

第28条 新規

市の執行機関は、協創の実現に向け、多世代にわたる参画、多分野における協働が創出され、誰もがつながり合えるコミュニティが形成されるよう、必要な環境整備に努めなければなりません。



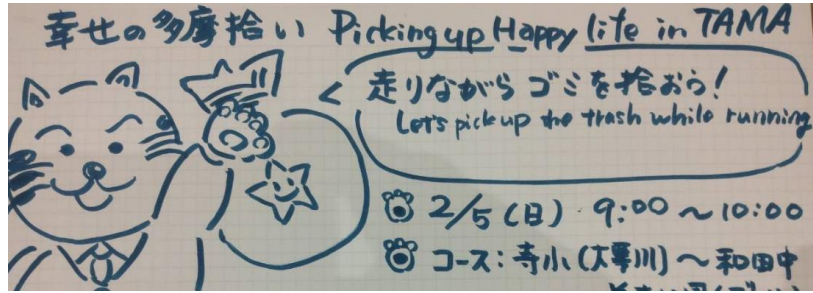
これまでの活動を通して・・・



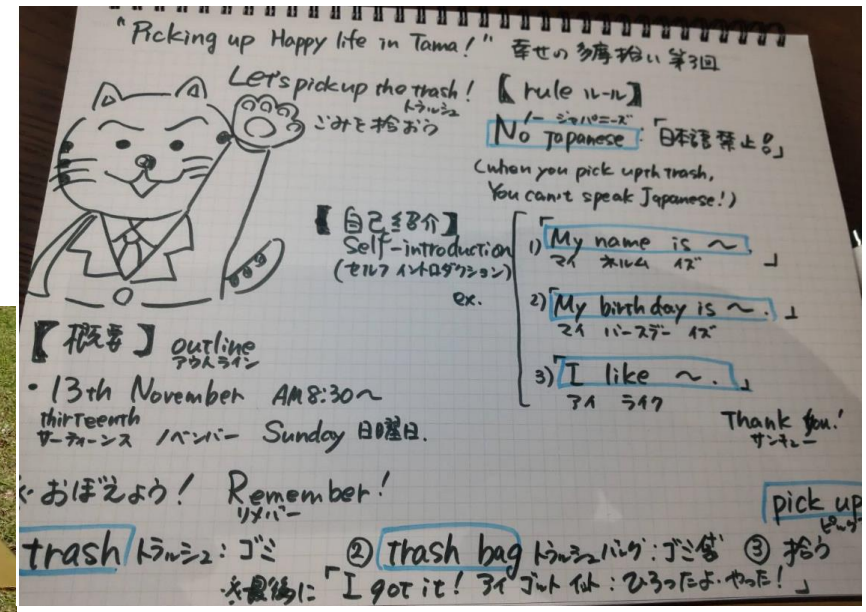
塩沢 泰弘さん



スポーツ遊びチーム 【2つのポイント】



★参加者（特に子供たち）の「**またやりたい!**」
&
★面白いワクワクの**仕掛け**



【得られた3つの効果】

- ◎子供たちの日常の意識変容👉教育効果・環境意識の**高まり**
- ◎写真やメディア・SNS活用👉事前MTG**無し**
& **善行への客観視**
- ◎市民同士挨拶できる関係性👉災害時への**備え**



知の回廊 第151回「地域自治形成と住民の地域活動への参画」



【今後の課題】

- ◎**拡散と継続性**
👉周知・広報の仕方とどれくらいの頻度でやるか

質 疑 応 答

本日の流れ

・全体ワーク

参加者みなで東寺方のことを知って、どんな東寺方にしていきたいか、
将来ビジョンを考えよう！ ～東寺方ってこんな地域！～

・グループワーク

ミニプロジェクトの今後の取組みについて



W O

R K

音楽
文化



自然
環境



災害
安全
健康

コミュニ
ティ
勉強会

寺小屋を開いてみよう！

スポーツ
遊び



交流
広報

各ミニプロジェクトグループ
の取組みを発信していこう！

W O R K

・全体ワーク

参加者みんなで東寺方のことを知って、

どんな東寺方にしていききたいか、

将来ビジョンを考えよう！ ～東寺方ってこんな地域！～

W O R K

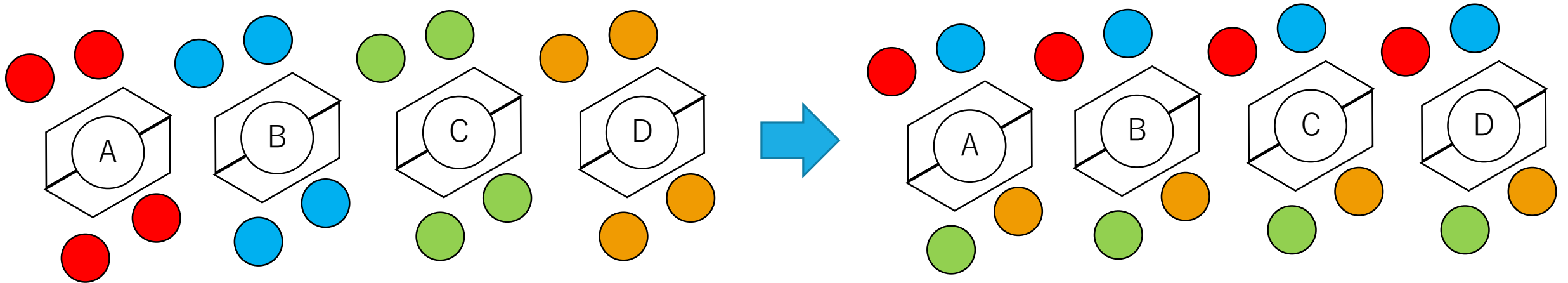
対話のテーマ

- 東寺方ってどんな地域？
- どんな東寺方にしたい？
- 目指す東寺方地域は
どうしたら実現できそうですか？

W O R K

ワークの進め方:ワールドカフェ方式

テーブルを移動して、多くの方の意見を聞きながらアイデアをどんどん出していきます！



W O R K

ワークのルール

- 他の人の意見を**否定しない**
- 出てきたアイデアは**模造紙に書く**

いいな！と思ったアイデアは色を変えて次の人にもわかりやすく！

※ アイデアや意見が出てこない時は、ぜひ**質問してみてください！**

WORK

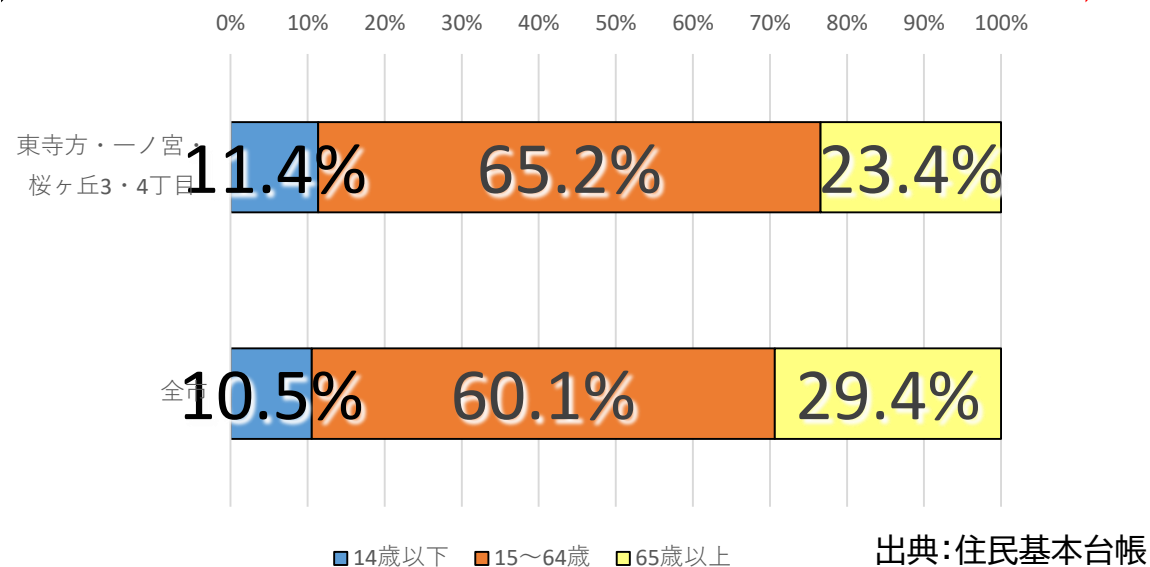
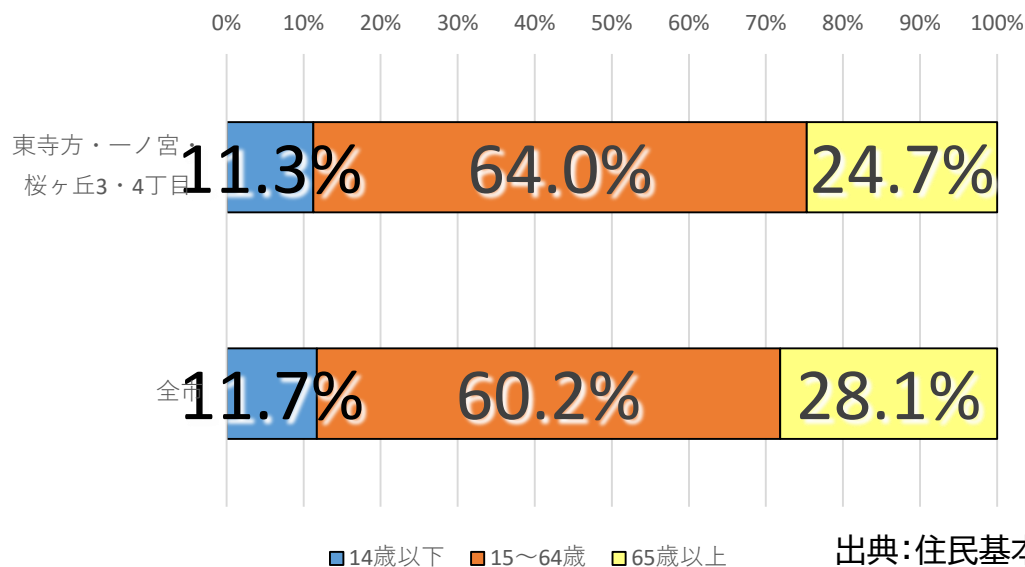
東寺方基礎情報

平成31年1月1日時点



令和6年1月1日時点

その後は・・・？



・人口から見る特徴として、市内全域では年少人口、生産年齢人口の割合が5年前と比較して減少しているが、東寺方エリアは年少人口、生産年齢人口の割合が増加しており、特に若年層の増加が多く見られている。

W O R K

対話のテーマ

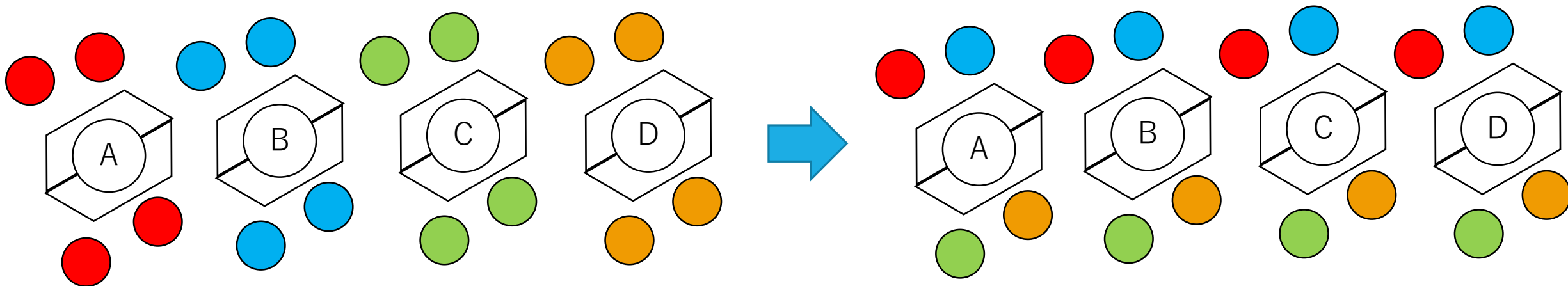
- 東寺方ってどんな地域？
- どんな東寺方にしたい？
- 目指す東寺方地域は
どうしたら実現できそうですか？

ラウンド1
13時55分
まで

W O R K

席を移動します！

- ・テーブルの中で一人だけ残ってください。
- ・それ以外の人是最初の席で一緒だった人となるべく一緒にテーブルにならないように他の席に移動して座ってください！



W O R K

対話のテーマ

- 東寺方ってどんな地域？
- **どんな東寺方にしたい？**
- 目指す東寺方地域は
どうしたら実現できそうですか？

ラウンド2
14時15分
まで

W O R K

席を移動します！

- ・最初に席を移動しなかった人は
そのままその席に残ってください。
- ・それ以外の方はすでに一緒の席になった人となるべく
一緒のテーブルにならないように席を移動して座って
ください！

W O R K

対話のテーマ

- 東寺方ってどんな地域？
- どんな東寺方にしたい？
- **目指す東寺方地域は
どうしたら実現できそうですか？**

ラウンド3
14時45分
まで

W O R K

席を移動します！

- ・全員、最初に座っていた席に戻ってください

SHARE TIME

全体共有

テーマに沿ってどんなアイデアが出されましたか？

- ・東寺方って●●な地域！
- ・●●な東寺方にしたい！
- ・●●することによって目指す東寺方地域が実現するかも！



WORK

これまで

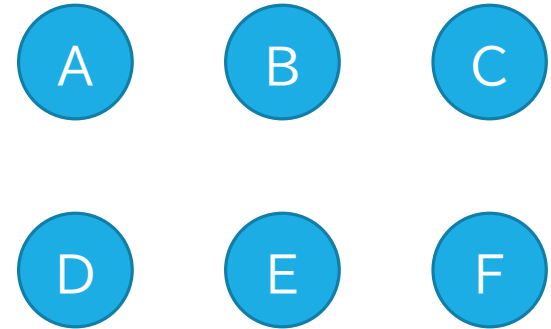
東寺方小エリア

既存の活動団体
20を超える活動団体

まだ一步踏み出して
いないけど、
地域に関心がある層



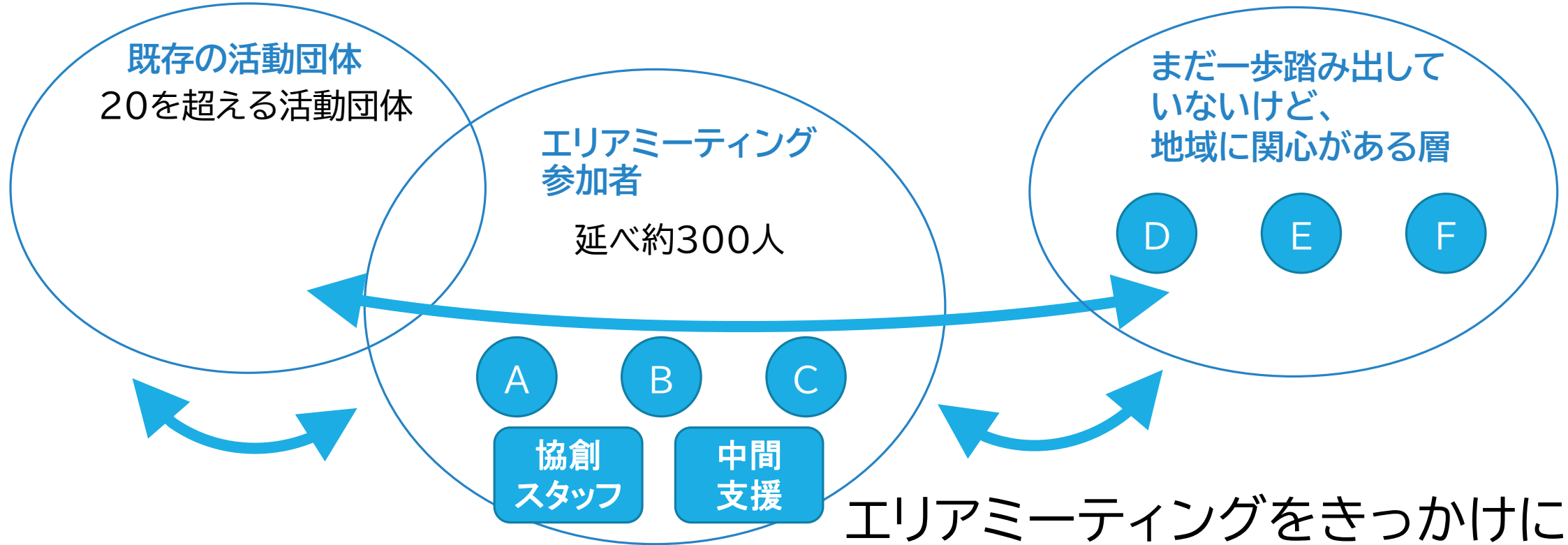
つながり
希薄



WORK

これから

東寺方小エリア



既存の活動団体
20を超える活動団体

エリアミーティング
参加者
延べ約300人

まだ一步踏み出して
いないけど、
地域に関心がある層

D E F

A B C

協創
スタッフ

中間
支援

エリアミーティングをきっかけに
地域のつながりが広がっていく！

W O

R K

音楽
文化



自然
環境



災害
安全
健康

コミュニ
ティ
勉強会

寺小屋を開いてみよう！

スポーツ
遊び



交流
広報

各ミニプロジェクトグループ
の取組みを発信していこう！

休 憩

15時15分再開

GROUPWORK

・グループワーク

ミニプロジェクトの今後の取組みについて



GROUPWORK

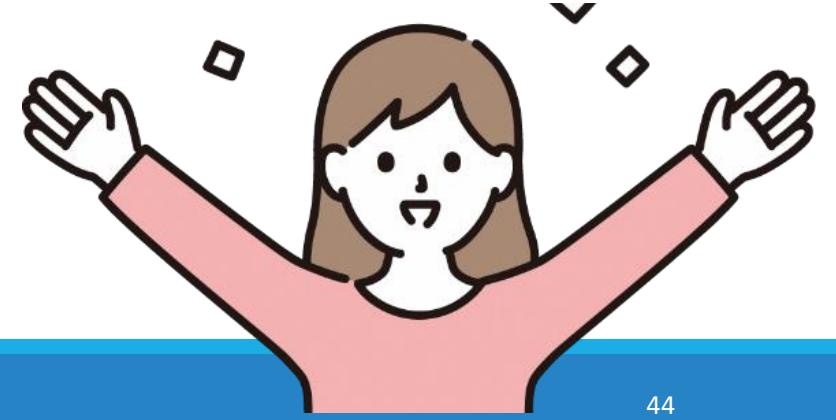
- これまでのミニプロジェクトの取組みの振り返り
- 今後、このグループで取り組んでみたいと思うアイデア出し
- ミニプロジェクトを進めるにあたり、グループの垣根を越えて
どのようにつながって活動を進めていけば良いか？
- 取組みをエリアミーティング参加者や地域の住民に
どのように知らせていけば良いか？



SHARE TIME

全体共有

- ・グループでの取組みとしてどのようなアイデアが出ましたか？
- ・アイデアを実践していくために、どのようにつながりをつくり、取組みを知らせていきますか？



お わ り に



多摩市市民自治推進担当部長
田島 元



アンケート記入

他グループの発表が気になったら、
そのグループに話しかけてみよう！



ワークショップ FINISH !



エリアミーティンググループ別LINEQRコード

たまたま奏でる繋がる
プロジェクト(音楽)



コミュニティ・勉強会



防災(災害・安全・健康)



自然・環境



スポーツ・遊び



その他のグループ

